

やすらぎ通信

第78号（平成29年5月1日） 発行：大阪急性期・総合医療センター

皐月(さつき)



(万代池より望む大阪急性期・総合医療センターの四季(撮影:谷 正司氏))

<目次>

季節を愛でる	・・・P.1
今月・来月の催し	・・・P.2
管理栄養士のコーナー	・・・P.5
今月のきらりさん	・・・P.6
NEWS	・・・P.6

掲示板	・・・P.7
地域の医療機関の皆様へ	・・・P.10
今月の風景	・・・P.11
編集後記	・・・P.11

風薫る5月になりました。小児科病棟は、すでに、端午の節句（こどもの日）の装いです。色紙で作った、鯉のぼりや兜を壁いっぱい飾っています。栄養管理室では、入院されているみなさんに楽しんでいただける行事食を準備しています。

立春から数えて88日目（今年は5月2日）を八十八夜と言ひ、茶摘みの最盛期を迎えます。この日を過ぎれば晩霜も終り、農作物の種まきに最良の時期となります。そして、「万緑」の季節。「万緑」とはもともと中国で使われていた漢語で、見渡す限り、青葉、若葉で緑色になっている様子を表します。この言葉が日本で広く知られるようになったきっかけが、冒頭でご紹介した中村草田男の俳句であると言われています。草木がぐんぐんと伸び、青々と葉を茂らせていく勢いと、歯が生え、成長するわが子の姿とを重ね合わせ、生命力溢れる句となっています。

5月5日の端午の節句は、「菖蒲（しょうぶ）の節句」とも呼ばれます。611年のこの日、推古天皇が大和の菟田野で薬草を採取する薬狩りを催し、以降この日を「薬日（くすりび）」と定めたそうです。邪気を祓う薬草とされていた菖蒲を蓬（よもぎ）と一緒に軒に吊るしたり、菖蒲湯（菖蒲の束を浮かべたお風呂）に入ったりして、無病息災を祈る風習は、これに由来するようです。「節（せち）は五月にしく月はなし。菖蒲、蓬などのかをりあひたる、いみじうをかし。」とは、『枕草子』の一節ですが、清少納言は、節句の中でも特に端午の節句が大好きでいらしたようです。「菖蒲や蓬などが一緒に香っているのは、本当によい匂い！」と絶賛しています。

鎌倉時代ごろからは、「菖蒲」が「尚武」と同じ読みであること、また菖蒲の葉の形が剣を連想させることなどから、端午は男の子の節句とされ、男の子の成長を祝い健康を祈るようになりました。鎧、兜、刀、武者人形や金太郎・武蔵坊弁慶を模した五月人形などを室内に飾るのが典型となりました。鯉のぼりを飾るようになったのは江戸時代からだそうで、龍門という急流を登りきった鯉は龍になれるという中国の伝説「鯉の滝登り」にちなんで、立身出世の願いがこめられているそうです。また、柏の葉は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が途絶えない」とされ、子孫繁栄の縁起物として柏餅を食べるようになったと言われています。柏餅は、餡の種類が選べるのが良いですね。私は、味噌餡が大好きなのですが、みなさまは、いかがでしょうか。新茶に柏餅は、この季節の楽しみの一つです。

1948年（昭和23年）、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」として、5月5日は、国民の祝日「こどもの日」に制定されました。最近では、男の子も女の子も一緒にお祝いをするのが一般的になり、女の子だけのご家庭でも鯉のぼりを飾られたりするようです。

新生児室を覗くと、産まれたばかりの赤ちゃんを看護師達がいとおしそうに世話をしています。私たちの仕事は、日々、命の尊さを感じることでできる素敵な仕事です。産まれてきた子ども達が、お母さんへの感謝を忘れず、健やかに成長されますよう心からお祈り申し上げます。



今月・来月の催し

【第23回病院ギャラリー企画展 『大阪版画コレクション展』】

開催期間 3月13日（月）～6月16日（金）

展示場所 本館2階 病院ギャラリー

展示作品 版画24作品

本企画展は、大阪府立江之子島文化芸術創造センターのご協力を得て実施しています。

【第24回 看護の日のイベント】

「心も体も健康に！ ～これであなたもパーフェクトヒューマン～」

開催日 5月10日（水）

内容 第1部：午前10時～11時30分

本館1階 アトリウム：アロマハンドマッサージ

本館2階 8番外来前：骨密度測定

※第1部は、受付人数多数の場合、受付を終了させていただくことがございます。ご了承ください。

第2部：午後2時～3時30分

本館3階 講堂：大道芸・健康体操・健康クイズ

看護師長によるコーラス

参加費 無料



【すこやかセミナー「認知症を予防しよう！」】

日時 5月11日（木） 午後2時～3時

場所 本館3階 講堂

講師 神経内科部長 深田 慶

参加費 無料



【相愛大学連携 第70回 外来糖尿病教室】

知って得する！糖尿病との付き合い方】

日時 5月23日（火） 午後2時～3時

場所 本館1階 アトリウム

内容 糖尿病教育入院について

糖尿病内分泌内科副部長 藤木 典隆

低血糖について

薬剤師 川下 絵梨香

おいしい減塩食

相愛大学講師 岸田 由岐 氏

参加費 無料



【第9回 リウマチ教室】

日 時 5月23日(火) 午後2時～4時

場 所 本館3階 講堂

内 容 リウマチの治療～妊娠中を含めて～

免疫リウマチ科主任部長

関節リウマチ・バイオサポートセンター長 藤原 弘士

リウマチとお金 ～介護保険と高額療養費について～

医療ソーシャルワーカー 伊達 加恵

日常生活をもっと快適に！～作業療法士が教えるコツ～

作業療法士 池埜 弥生

参加費 無料



【第53回相愛大学連携コンサート「声楽」】

日 時 5月24日(水) 午後2時～3時

場 所 本館3階 講堂

出 演 榎 千晶 氏 黒田 美羽 氏 (ピアノ伴奏:高御堂 なみ佳 氏)

入場料 無料

【すこやかセミナー「床ずれは、なぜできるのか？」

日常のスキンケアを見直して、お肌をスベスベにしましょう。】

日 時 5月26日(金) 午前11時～12時

場 所 本館3階 講堂

講 師 皮膚・排泄ケア認定看護師 中西 恵美

参加費 無料



【第46回 万代・夢寄席「旭堂小南陵 初夏の講談会」】

日 時 6月5日(月) 午後2時～3時

場 所 本館3階 講堂

出 演 旭堂 小南陵 氏

入場料 無料



【すこやかセミナー「人は血管とともに老いる ～動脈瘤ってどんな病気？～」】

日 時 6月8日(木) 午後2時～3時

場 所 本館3階 講堂

講 師 心臓血管外科主任部長 白川 幸俊

参加費 無料



【第12回 肝臓病教室】

日 時 6月17日(土) 午前10時～12時(午前9時30分受付開始)
場 所 本館3階 講堂
内 容 脂肪肝はあなどれない

消化器内科部長 春名 能通
脂肪肝について ～知っておきたい食事・栄養のこと～

管理栄養士 山根 泰子
肝臓をシェイプアップ!! ～脂肪肝の運動療法～

看護師

参加費 無料

【相愛大学連携 第71回 外来糖尿病教室】

知って得する!糖尿病との付き合い方

日 時 6月21日(水) 午後2時～3時
場 所 本館1階 アトリウム
内 容 糖尿病の飲み薬 ～いろいろあるけど、わかりますか?～

糖尿病内分泌内科医師 藤田 洋平
頸動脈エコーの話 臨床検査技師 藤田 武
気をつけたい外食 管理栄養士 隈元 理香

参加費 無料



【すこやかセミナー「膠原病の基礎知識」】

日 時 6月23日(金) 午前11時～12時
場 所 本館3階 講堂
講 師 免疫リウマチ科診療主任 吉田 祐志
参加費 無料



【第54回相愛大学連携コンサート】

日 時 6月27日(火) 午後2時～3時
場 所 本館3階 講堂
出 演 未定
入場料 無料

～ちょっとおいしい話～

今回は5月が旬の食材であるアスパラガスを使った「アスパラガスのえびそばろあん」を紹介します。

アスパラガスは、疲労回復効果があるアスパラギン酸が多く含まれています。季節を感じながら、日頃のちょっとした身体の疲れを癒やしましょう。



《材料》	(4人分)
グリーンアスパラガス	8本
えび(車えび)	6尾
えのきたけ	30g
塩	少々
酒	大さじ2杯
みりん	大さじ1杯
だし汁	300ml
砂糖	大さじ1/2杯
薄口醤油	大さじ1杯
塩	小さじ1/4杯
水溶き片栗粉	大さじ1杯

(1人前) エネルギー：68kcal たんぱく質：11.2g 脂質：0.4g 食塩相当量：1.1g

- ① アスパラガスは根元の固い部分は皮をむき、塩ゆでする。水気を切り、5cmの長さに切る。
- ② えびは殻をむき、背わたを取り除き、粗刻みにしておく。
- ③ えのきたけは2cmの長さに切る。
- ④ フライパンを熱し、えびとえのきたけを炒める。
- ⑤ 別の鍋に酒とみりんを加えて軽く煮立て、さらに残りの調味料を加える。
- ⑥ ⑤の鍋にえびとえのきたけを加えて2分煮る。
- ⑦ アスパラガスを器に盛りつける。
- ⑧ ⑥の煮汁を煮立て、水溶き片栗粉でとろみを付け、アスパラガスにかける。

グリーンアスパラガスはβカロテンやビタミンB1、B2、葉酸、ルチンが多く含まれる栄養価に優れた食材です。美味しいアスパラガスを選ぶポイントとして、太くて穂先までまっすぐ伸び、穂先がかたくしまった緑色の濃いもの、全体が緑色が濃く、鮮やかでつやのある物を選びましょう。

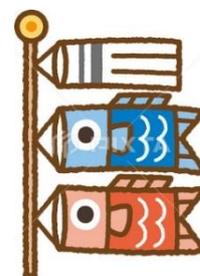
管理栄養士 堀江 飛鳥

今月のきらりさん

自分の持ち味を生かした看護、すなわち“きらりと光る看護”を行っている
当センターの看護師さんを紹介させていただくコーナーです。

ICU 亀井葉子副看護部長

私は、この4月にICUに異動となりましたが、前職場は6階西病棟でした。今回は、この6階西病棟について、ご紹介させていただきます。6階西病棟は、心臓内科・免疫リウマチ科・形成外科・眼科の4診療科も入っている混合病棟です。白内障の手術で入院される高齢の患者さんから、外傷で手術のために入院される若い患者さんまで、あらゆる年代の患者さんが入院されておられます。ちなみに、看護するスタッフも、20代から50代まで、幅広い年代が患者さんのケアを担当しています。現在、看護師業界では、パートナーシップ・ナーシング・システムという看護方式が大流行で、これは、看護師が2人ひと組になって、患者さんの看護を行う方法です。そのため、ベテラン看護師の持つノウハウを若手看護師に伝承し、反対に大学を卒業したばかりの看護師から最新の英知をベテランが共有できるなど、お互いに長所を分かち合いながら、学びあって、助け合って看護を実践しています。カンファレンスでは、若手からベテランまでいろんな看護師が意見を出し合って、患者様にどんな看護が提供できるか話し合い、ベストな看護を提供できるよう日々頑張っています。



NEWS

【当センターの名称を変更しました！】

当センターは、平成29年4月より「大阪府立急性期・総合医療センター」から「地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター」へ病院名称を変更しました。

なお、現在ご使用の診察券は、引き続きご利用いただけます。

【面会時間を変更しました！】

平成29年4月1日より、一般病棟の面会時間を下記の通り変更しました。

面会の方は、病棟ナースステーションにて面会カードをご記入ください。

病棟	変更前		変更後	
	曜日	面会時間	曜日	面会時間
下記以外の病棟	月曜日～金曜日	午後 3 時～午後 7 時	平日・休日	正午～午後 8 時
	土曜日・日曜日・ 祝日	午後 1 時～午後 7 時		
小児病棟 (5 階東)	平日・休日	午後 3 時～午後 7 時	変更なし	
産婦人科病棟 (5 階西)				
救急病棟 (1 階)				
ICU・CCU・SCU	面会を制限していますので、直接お問い合わせください。			

掲示板

【公共交通機関ご利用のお願い】

大阪府市共同住吉母子医療センター（仮称）の建設工事に伴い、南側平面駐車場を閉鎖し、中央館南側の立体駐車場及び北側駐車場をご利用いただいております。

駐車スペースが限られるため、入庫するまでに時間がかかる場合があります。

大変ご不便をおかけいたしますが、来院の際には余裕をもってお越しいただくか、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/access.html>

【ボランティア活動のお知らせ】

当センターでは、採血室受付や図書コーナー、入院時の病棟への案内、看護学生のボランティアやクリニック라운の訪問を受け入れるとともに、リハビリ病棟の長期入院患者さんを対象に、ハンドマッサージ（大阪府鍼灸マッサージ師会の協力）や理髪ボランティア（近隣理髪店の協力）、ピアサポートを実施しています。また、看護学生や保育学生が話し相手や遊び相手のボランティアをしています。

これらの活動状況は、当センターホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。また、ボランティアを随時募集していますので、お問い合わせください。

(URL) <http://www.gh.opho.jp/recruit/10.html>

【「医療相談」コールセンターのご利用を ～地域医療連携センター～】

患者さんやご家族などからの医療や病院利用に関するご相談に、看護師が電話で応じさせていただく「医療相談」コールセンターを開設運用しております。是非お気軽にご利用ください。

電話番号	06-6692-2800	(専用電話回線)
	06-6692-2801	(専用電話回線)
相談日時	月曜日～金曜日	午前9時～午後5時 (年末年始、土・日・祝日除く)
相談対象	医療相談を希望されるご本人若しくはご家族等	
相談員	看護師	

【診察予約変更センター 9診療科において

診察の予約日・時間の変更を電話で受け付けています！】

当センターでは、下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができるよう「診察予約変更センター」を設置しています。是非、積極的にご活用ください。なお、このサービスは初診に関しては行っておりませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

電話番号	06-6692-1201(代表)にダイヤルして 「予約変更センター」と言ってください。	
受付時間	午後3時～午後5時(平日のみ)	
対象診療科	呼吸器内科 消化器内科 糖尿病内分泌内科 皮膚科 形成外科 腎臓・高血圧内科 神経内科 脳神経外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科	

【入院治療費や外来での検査費用の

概算を予めお知らせするサービスをしています】

当センターでは、入退院センターにおきまして、ご入院申し込み時に予め標準的な治療を行った場合の概算費用、医療・福祉相談コーナーなどでCT、MRI、RI、エコー検査など検査の概算費用をお知らせするサービスを行っています。

【医療費の支払いはキャッシュカードでできます！】

当センターの医療費自動精算機は、デビットカード対応となっておりますので、ほとんどの金融機関のキャッシュカードでお支払いができます。引き落としの手数料は不要ですので大変便利です。是非ご利用ください。

なお、合わせて一般のクレジットカードでのお支払いもできます。

【Facebook ページ開設のお知らせ】

当センターでは、公式 Facebook ページを開設しております。Facebook のアカウントをお持ちでない方でも、ご覧いただけます。

(URL) <https://www.facebook.com/osakageneralmedicalcenter>

※スマートフォンでご覧になる場合は、右の QR コードをご利用ください。



【やすらぎ通信はメルマガで！】

「やすらぎ通信」は、メルマガでも配信しております。ご希望の方は、当センターホームページの「メールマガジン申込」からアドレスを登録していただきますようお願いいたします。なお、ホームページの検索は、「大阪急性期・総合医療センター」にて可能です。

地域の医療機関の皆様へ

【泌尿器科の診療のご案内】

～ロボット支援腹腔鏡下手術について～

当科では2012年6月より手術支援ロボット「da Vinci S」(ダ・ヴィンチ)を導入し、前立腺癌の患者さんにダ・ヴィンチを使ったロボット支援手術を行っています。現在、「da Vinci S」からより解像度の高い「da Vinci Si」という最新の器械にバージョンアップして手術を行っております。「da Vinci Si」は3-D画像で、腹腔鏡で見るとさらに拡大された画像を見ることが可能となりました。また、腹腔鏡より自由度の高い鉗子を使用することで、より精緻な手術が可能となっています。2016年3月に300例を達成しました。

小さな腎がんの場合(大きさが4cmぐらいまで)、現在は部分切除術が主流な治療法となっております。当科では腹腔鏡での部分切除術に加えて、2013年からロボット支援下の腎部分切除術を行っています。腹腔鏡に比較して自由度の高い鉗子で切除が可能で縫合も極めて容易となり、腫瘍部分を切除する際に行う腎血流遮断時間の短縮につながっています。腎血流遮断時間の短縮は腎臓の機能の保持に結びつくといわれており、また正確な切除と確実な腎臓の実質の縫合も容易となり、術後の良好な腎機能を維持できています。



2016年4月診療報酬改定で腎がんのロボット支援部分切除術も保険適用となり、ロボット腎部分切除術が増加しています。是非、近隣医療機関の先生方には地域医療連携センターを介した診療予約をご利用いただき、多くの患者様のご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

泌尿器科主任部長 高尾 徹也

今月の風景



【コメント】

今月の風景は、中之島公園のバラです。

バラというと、母校でローズサークルの学生が年2回バラ展を開催し、展示だけでなくローズティーの試飲やバラジャム販売等、様々な企画を用意して、多くの方にご来場いただいていたことを思い出します。

(匿名希望「バラ」)

(撮影地：中之島公園)

編集後記

今月の表紙は、医療技術部の 谷 正司氏 に撮影いただいた、万代池の定点からセンターを見た春夏秋冬です。春の桜、夏の爽やかな青空、秋の紅葉、冬の枯れ木が見事に表現されています。新年度が始まって1か月、四季の移ろいを感じながら1年を過ごしたいと思います。

<お願い>

読者の皆様からも、今後の表紙と「今月の風景」を飾る写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただける方は下記宛先までお送りください。

【宛先】 kyuseisogo@opho.jp

【注意事項】

- ・投稿写真はご自分で撮影したオリジナルの作品に限ります。
- ・タイトル、撮影日時、場所についてのコメントをメール本文に記載ください。
- ・作品は著作権、肖像権を侵害するおそれのないものに限ります。

当センターは、当センターが「希望の医療空間」「よろこびの医療空間」「やすらぎの医療空間」となるよう日々努力しています。